
鳳家の執事は本日よりクラスメイトとなります。

霧雨霧也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鳳家の執事は本日よりクラスメイトとなります。

【Nコード】

N0546V

【作者名】

霧雨霧也

【あらすじ】

登場人物

・東城凜
とつじょうりん

オタクな高校生にして鳳家の執事。割とスペックは高い……のか？
でもバカ。

・鳳美華
おおとりみか

鳳財閥の一人娘。人付き合いが大の苦手でいつも相手を威圧する
かのような雰囲気にいるが実は友達がほしくて仕方がない。

・小鳥遊さん
たかなし

銀縁メガネのメイド長。経験の長さだけが誇れる事で知的な雰囲気
ではあるもののドジでアホ。

・霧葉
きりは

美華の護衛担当。武術の達人で長い黒髪がチャームポイント。硬
派で機械オンチ。

・瑠菜
るな

本来ならば小学五年生であるが、IQ二百以上の天才ですでにア
メリカの某有名大学を卒業している。パソコンの扱いに長ける。

序章

東城凜はオタクである。

それはもう、オタクの中のオタクであり、オタクの鏡として崇められるのではないかと思うこおとすら出来るほどオタクである。

衣食住、すべての生活費をオタク趣味につぎ込んだ結果として年間の生活費として両親からいただいた数百万のお金を二ヶ月で八千円にしてしまうほど生粋のオタクである。言い換えればそれはバカというのだとあたしは思っているが……。

ただし、そんな東城凜はただのオタクではない。いや、確かに数百万が二ヶ月でなくなるほどのバカなのだからただのオタクではないのだけれど、そういう意味じゃなくて……、ああもう面倒くさい！ ようは東城凜はこれでも高校生にしてこのあたし、鳳美華おおとりみかの専属執事なのだ。

どのくらいすごいかなと言えば、それはもう中卒の学歴で日本の総理大臣になるほどのことだ。

「いや、そんなにすごいわけないだろ！」

「ちよつとあんた何してんの？」

「うるせえ。つーか、前振りなら事実だけを正確に伝えろよ」

「うつさい、バーカ、バーカ」

「何か、それはどこぞの金髪ツインテールお嬢様のまねか？ リアルでやると痛いからやめろよ？」

「……」

無言で足蹴にされてしまったが、ここからは鳳家の至らぬお嬢様になわつてこの東城凜が説明を引き受け――。

あれ？ もう、そろそろページの都合上終わらせてほしい？ いやでも俺はまだ数行しかしゃべってry

と、いうわけで今回はそんな執事になった経緯をお話しましょう

.....
o

序章？

六月某日の土曜日、東城凜は途方にくれていた。

家を失くし、所持金もそこをつこうとしている。このままではもってあと一日と言ったところだろう。さて、どうしてもものだろうか。

とりあえず、この梅雨時期に屋根がないというのは本当に困るので公園の屋根付きベンチをほとんど占領する形を取っているのだが、これも管理者がいつ怒鳴り込んでくるやら……。

そもそも、どうしてこんな状況に陥ったのか目をつぶり、深く考えて見ることにしよう。

そう、あれは一昨日の事――。

いつもどおり帰宅部の俺は学校が終わると一人暮らしをしているアパートに帰った。しかし、玄関には立った一枚張り紙があつて、『家賃が払えないのなら出てけ！』と。

俺もさすがに焦ったね。二ヶ月分の家賃を滞納しても何も言わないからてつきり、もういいのかと思っただけど……。

そんで？ どうして俺は家賃が払えなくなっただんだ？

……。

あ、親からもらった一年分の生活費を全部娯楽費として使っただけ。そうだった、そうだった。まあ、仕方ねえか……。

ここで、誰かが突っ込みをいれてくれればこの東城凜も自分の金銭感覚の異様さに気がつくのであるうが生憎、ここには彼しかいないわけでそんな自分の異様さに気がつくのはもともとずっと後になるのだろう。

「にしても、困った。実に困った」

さすがの彼も高校に入学して二ヶ月でホームレスを経験するなんて事は夢にも思わなかっただろう。どうやってこの先行きでいくかを必死に考え始めた。……、

「今日のコ。ンはどうやってみればいいんだ？」

と思っただが、このバカはどうやらどこまで言ってもバカのようなのだがしかし、コナ。というのは某有名アニメであるわけで、あれはたいていが一話では完結しない。そういう時は二、三週間に渡って前編後編に分けているのだ。ちなみに先週はその前編だったので今日は予定通りならば後編を放送するはずなのである。

「ちくしょー。誰なんだよ、あのコンビ二強盗の犯人は誰なんだよ？ おっちゃんの声変わっちゃって結構シヨックだったけど、。ナンの推理めちゃくちゃ気になるやん！」

一通り言いたい事をぶつくさ言ったら気が治まったらしく、冷静になった頭に現実的な危機感が迫ってきた。

「にしても、やっぱりバイト探さないとやべえよな。昨日は創立記念日で学校休みだったから良かったけど、月曜にはまた学校だし教師になんか察しられる前になんとかしねえと……」

そんな折に風に乗ってやってきた一枚の紙切れが俺の運命を大きく変えた。

『高給約束！ 住み込みバイト募集中。学生、サラリーマン、中年……はダメですけど（笑）とにかく参加資格は中年以外（笑）。興味のある人はここで面接いたします……』

あからさまに怪しいが高給約束・住み込みバイトのふたつだけを見て即決判断した東城は記された会場へと歩き出した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0546v/>

鳳家の執事は本日よりクラスメイトとなります。

2011年10月9日11時00分発行